

別紙4

「塩谷町過疎地域自立促進計画（案）」に関するパブリック・コメントの結果

◇ 意見等の募集期間：平成30年1月23日～平成30年2月13日

◇ 意見等の受付件数：2人 7件

（提出方法の内訳：郵送1人、ファクシミリ1人）

実施機関：企画調整課コメント

企画調整課では、平成30年1月23日～平成30年2月13日までの期間、「塩谷町過疎地域自立促進計画（案）」について、皆様からの意見を募集いたしました。その結果、2人の方から7件のご意見をいただきました。貴重な意見等誠にありがとうございました。町では、皆様からのご意見に対しまして、次のような考え方をまとめましたので、公表いたします。

1. 提出された意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載しています。

番号	ご提出いただいた意見等の概要	町の考え方
1	過疎の状況において、2060年には4,730人まで人口が減少するとされているが、若年層・高齢者の見直しを含め10年間隔で2060年までの見直しを折れ線グラフ等で表示したほうがわかりやすいのでは。	「2 人口及び産業の推移と動向」の項目において、図を掲載するようにします。
2	社会経済的発展の方向性と概要において、項目毎に詳細な方向性があるが、自立促進の基本方針をうけ、その対策の中で整合を図ったほうがわかりやすいのでは。	いただいた意見を参考に、記述内容を見直したいと思います。
3	「塩谷町公共施設等総合管理計画」との整合について明記した方がよいのでは。	「塩谷町公共施設等総合管理計画」において該当する項目があるものについては明記するようにいたします。
4	「1 現状と問題点」「2 その対策」を表記しているが、「現状」「問題点」「その対策」と明記した方がわかりやすいと思われる。	県の様式をもとに作成しており、表記については現状のままで行いたいと考えております。
5	表で、単位の記載がないものがあるので、記載をお願いしたい。	確認して記載するようにいたします。

6	<p>県の「道路交通ビジョン」「みちづくり構想」「過疎地域自立促進計画」などを読んで、下記の事を調査してみては。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工業団地の各企業の感じていることとこれから先どのような計画を立てているか（行政に手伝っていただきたいこと、将来どのような計画か拡張か）</li> <li>2. 町で働く会社員について、町内に住むとしたら何が心配か（環境はよいが、幼児教育・インフラ・道路網・高齢になってからの交通手段等）</li> <li>3. 町内の商店経営者は何を感じているか（人口減少が進むので、縮小・廃業・移転・相続させない等）</li> </ol>	<p>貴重なご意見として賜ります。過疎地域自立促進計画においてのみならず、よりよい住民サービスを提供できるよう、町民の意見を聞くことは重要なことと認識し、今後のまちづくりを進めていきたいと思えます。</p>
7	<p>行政担当の方々に、財政の厳しい塩谷町であり、日々危機感を持って即実行で活躍していただきたい。県道でもY字路等危険箇所もある。まずは道路計画的整備であろう。</p>	<p>町全体への、住みやすいまちづくりに向けて貴重なご意見として賜ります。</p>

◇問い合わせ先：企画調整課

TEL：0287－45－1112

FAX：0287－45－1840

電子メール：[kikaku@town.shioya.tochigi.jp](mailto:kikaku@town.shioya.tochigi.jp)